

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

主管課長職・氏名	企画政策課長 木下 昇三
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

		4年後における滝沢市全体の目標は総合計画の達成であり、当基本施策ではそれに向けた総合計画の全体進捗の的確な管理を行います。 また、さらにその先を見据え、多様化が進む中での未来における滝沢市の価値づくりを進めます。						
--	--	---	--	--	--	--	--	--

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 総合計画を知っている人の割合 単位 %	15.4	24.4	33.4	42.4	50	50	- 0.0
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	60.1	62.5	65	67.5	70	70	- 0.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 06020100 総合計画を軸としたマネジメントの推進 滝沢市は住みやすい市だと感じている人の割合 単位 %	74.1	75.6	77.1	78.5	80	80	- 0.0
2	暮らし 06020200 未来に向けた滝沢の価値の創造 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	76	77	79	80	80	- 0.0
3	暮らし 06020300 価値の創造に向けた情報の発信と活用 普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じている人の割合 単位 件	49.2	50	55	58	60	60	- 0.0
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針書

政 策：06 次世代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：02 総合計画の推進と未来の価値の創造

主管課長職・氏名	企画政策課長 木下 昇三
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

基本施策の目標は「総合計画の推進と未来の価値の創造」であり、総合計画の推進をするために重要な総合計画の市民の認知度が29年度値で15.4%と低い値となっています。そのため概要版などの配布のほか、フォーラム、地域社会アンケート、ホームページや広報紙での周知に努めてまいりました。一方で、総合計画の推進を図っていくためには、市民に対し伝える内容についても検討し進める必要があります。また、多様化が進む中において常に先を見据えた企画や事業創出が必要ですが、その体制づくりが課題となっています。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

高度経済成長期の経済社会システムの崩壊、経済を中心としたグローバル化の進展、少子化、高齢化、人口減少社会、高度情報化により社会、経済システムの大きな変革期を迎えております。また、これらの変革を背景に、人々の価値観も多様化しており、それぞれがより良く生きることを重視してきています。また、国の考えは広域での連携も視野に入れた地方での解決を求めており、地方の役割も大きく変化してきています。

(3) 政策との関連性

政策である「次世代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門」は、総合計画の推進を支える「ヒト・モノ・カネ・情報」の経営資源を持続的に確保し、配分する政策であり、基本施策と非常に強い関連性を持っています。また、総合計画を推進していくため、基本施策では、次世代を担う人材の育成を図りながら滝沢市の未来を創造していくことを推進することとしており、その部分からも政策と大きな関連性を持っています。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

基本施策「総合計画の推進と未来の価値の創造」を進めるために、総合計画を軸としたマネジメントをしっかりと推進していくことが重要です。総合計画を軸としたマネジメントを推進するため、社会経済情勢、市民の声、意見、ニーズ等をしっかりと捉え、市民を中心に情報を発信し共有に努めるとともに、現状に留まらず未来を見据えて滝沢市が活力ある住みやすい地域であり続けるため、事業企画、推進の仕組み、人的ネットワークの構築を図ります。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題

- ・滝沢市第1次総合計画後期基本計画の初年度となることから総合計画の確実な推進のためマネジメントをしっかりと進めていきます。
- ・地方創生の推進について、国の動向を注視しながら新たな取り組みの検討を進めます。
- ・新たな市民との対話の場、連携の方法を検討します。
- ・総合計画の推進、未来の事業企画等のため大学、企業などとの連携の手法等の検討を進めます。
- ・平成32年実施の国勢調査の準備を進めます。

(3) 基本計画期間及び令和元年度重点課題に基づく優先順位の考え方

総合計画の推進のための市民との情報共有、推進のためのマネジメントの推進、未来の価値の創造のための大学や企業との連携の検討、市民との新たな対話の場の創造、さらに、政策立案等の基礎として重要である国勢調査の事業等を優先的に進めます。

